



地域医療連携通信



2013 (平成25年) 2月号 (第76号)

上天草総合病院理念
信頼される地域医療

基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたごころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547 (直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122 (代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

当院の現状と今後の課題・展望

事業管理者 樋口 定信



市民の皆様には、日頃から当院および関連施設の運営に関してご支援、ご協力いただき心から感謝申し上げます。お陰様をもちまして、平成18年度末にありました3億3,400万円の不良債務は平成22年度までの4年間で解消でき、平成23年度も8,100万円の黒字決算となりました。また、平成24年度は後2ヶ月ありますが順調な経営状況で推移しており、6年連続の黒字決算を見込んでいます。

しかし、当院の現状は医師、薬剤師、看護師等のスタッフ確保が困難な状況が続いています。特に医師に関しては、昨年12月の常勤の小児科医師の退職がありました。昨年4月から九州各県の大学病院小児科医局へのお願いをはじめ、あらゆる手段で後任の小児科医の確保に努力をしましたが、現在まで確保することが出来ず、小児科診療が外来診療だけになり地域住民、特に小さいお子様をお持ちの皆様にご心配とご迷惑をおかけすることとなり、心からお詫びを申し上げます。もちろんこれからも、小児科医師の確保だけでなく、1人診療科をなくすため、病院全体の医療の質を向上させるために、医師確保に精一杯の努力をしておりますので、地域住民の皆様にはご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、当院の今後の課題は、第1は、やはり1日も早い小児科医の確保をはじめとした医師・薬剤師・看護師等のスタッフを確保するとともに、医療器機の充実や施設の改修等により、医療の質を向上させることです。そのために、当院では平成23年度からの中長期目標および事業計画を策定し、現在までに事務所・診療情報管理室の改修移転、PACS (フィルムレス) の導入、病院機能評価受審が終了しました。24年度末には透析室と内視鏡・超音波室の改修を予定しています。昨年末から始まっている病院全館の空調設備の新規入れ替えも6月には終了予定です。平成25年度には電子カルテを導入、平成26年には、CT機器の更新を

予定しています。これらは、必ずや患者さまの療養環境の快適性の向上とよりよい医療提供につながるものと考えています。第2に病院および関連施設の経営を健全で安定したものにするためにはどうしたらいいか、全職員が知恵を出し合って最善の将来の病院のあるべき姿・方向性を検討しなければなりません。そうしなければ、少子超高齢社会の地域医療、特に過疎地の自治体病院を取り巻く厳しい状況を乗り越え、生き残ることは困難になることは目にみえています。当院では現在、平成26年度からのDPC (医療費包括請求制度) 参入、入院基本料7対1 (入院患者7人に対して1人の看護師を配置) の取得、病棟の再編成等についての検討を急いでいるところです。また、看護学校と学生寮の新築移転も検討中です。

次に地域全体としての取り組みも必要です。それは、昨年度から厚生労働省が盛んに唱えるようになった「地域医療ケアシステムの構築」です。(国民健康保険診療施設協議会では30年前から「地域包括・ケアシステムの構築」を目標に活動してきましたので、私達の考えが、ようやく国に認めてもらえたとの感じがして、我々こそパイオニアだとの自負があります。) すなわち、在宅医療・介護を推進するための「保健・医療・福祉・介護を一体的に効率よく提供できるシステム」を地域住民参加型で市行政、医師会、社会福祉協議会、保健・介護福祉施設、居宅支援事業者等と連携・協力して作り上げていかなければなりません。当院としても在宅医療・在宅緩和ケア・介護・リハビリに今まで以上力を入れていきます。

最後に、上天草市立上天草総合病院および関連施設では、全職員が一致協力して、当院の理念である「信頼される地域医療」を目標に、地域住民の皆様にご愛され、信頼され、応援してもらえるよう努力するとともに、地域活動にも積極的に参加し、地域の活性化のために貢献していきますので、今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

メンタルヘルス講習会

in ヤマハ天草製造工場

ヤマハ天草製造労働組合の依頼を受けて1月16日(水)坂本院長が講演に出向きました。受講された北岡様(ヤマハ天草製造労働組合)より感想を頂きましたのでご紹介します。



過日は私どもヤマハ天草製造労働組合のために、短い時間でしたがメンタルヘルスについてご講話いただきまして、誠にありがとうございました。

おかげさまで組合員からは「たいへん参考になった」「お話が具体的でわかりやすかった」などご好評をいただき、関係者一同たいへん喜んでおります。

一人一人がストレスに対する理解を深め、自分のストレスに気づき、ストレスを発散させる事が大事ですが、しかしながらストレスの原因やきっかけは人それぞれであり、あらわれる"不調のサイン"も人によって様々であること。また、それらの不調のサインに周りが気づいてあげることが最も大事だと再認識しました。

まずは、ひとりひとりが自分の生活、生き方を振り返ってみることが大切であり、周囲の者のサポートも必要不可欠だと感じ、改めて家族や同僚とのコミュニケーションを大事にしていこうと感じました。

また、メンタルヘルスケアには早期発見・早期対応が不可欠あることが分かり、メンタルヘルスケアについての会社の体制や職場のストレス要因対策などに労働組合としても力を入れ会社と労使とで協議をし、働きがいのある会社を目指していきたいと思っております。

腰痛予防研修会



平成25年1月23日(水)18時より当院6階講堂での川邊理学療法士による腰痛予防勉強会が開催されました。参加者26名で、当院に勤務する様々な部門のスタッフが参加していました。腰痛の85%以上が非特異的(原因不明)という話から姿勢、座り方、荷物の持ち方など日常生活の中で少し気をつけることで腰痛を予防できるということを改めて実感しました。

また、腰痛の中には心理・社会的問題も影響するものもあり安静が有効とは限らないということ学びました。配布された資料では腰痛の豆知識や筋力の強化、腰痛体操について詳しく載っており家に帰りすぐ実践してみようと思えました。

仕事に追われ、なかなか自身の健康は後回しになりがちですが、心の部分も気遣いながら生活を見直そうと思えました。

保健師主任 松江 文賀

大規模施設改修について

平成3年に病院が新築され22年の月日が経過しております。それに伴い施設の老朽化も顕著であり、平成22年の猛暑には、空調の要であるポンプが故障し全館が止まるというアクシデントに見舞われました。

また、1階の胃腸センターにおいては、手狭で患者さんの移動にも事欠く状況です。

人工透析室では、透析患者さんも年々増えていきます。現在14ベッドで回転をしていますが、絶対数の不足により土曜日まで透析の患者さんを受け入れていきます。

それら全ての問題を解決するために大村内科部長を委員長に推挙し施設改修委員会を立ち上げました。

病院のアメニティー向上、職員のメディカルワークの向上、病院で働く全ての人のスキルアップ、患者さんの癒しの空間となるべく病院構築を目指して、平成24年に施設の大規模改修に着手しました。

1階から6階まで全館の空調施設取替。今回は、ワンフロアごと、ゾーンごと、しかも一部屋ごとに管理が出来ます。一つが故障しても最小限の範囲で対応できるようにします。

透析室の拡張は、14ベッドから3ベッド増床し17ベッドでの対応です。更衣室、休憩室は、ゆったりとした癒しの空間となります。

胃腸センターも待合室、リハビリ室を新たに設けます。内視鏡室は2つ設け2人体制で診療ができます。

しかしながら外観、形を変えるには、騒音、振動、多くの人の出入り。これは、当然発生するものです。病院だから「音は、なくしてくれ」と言う訳にもいきません。入院患者さん、外来診療患者さんのことを考えますと心苦しいところではございます。ご希望には沿えないかもしれませんが、極力音が出ないように、粉塵が出ないように、工夫して作業を行っています。皆様には、しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、リニューアル後の新たな上天草総合病院に期待してください。

生まれ変わった病院は、全ての人をやさしくお迎えいたします。

どうか今しばらくご辛抱いただき、ご協力をお願いいたします。

事務次長 尾崎 忠男



笑顔でいきいき ふれあい健康講座のご案内

当院では、職員が地域に出かけて健康や福祉・介護に関するお話をします。地域の皆様と身近にふれあい一緒に健康作りに取り組んでいきたいと考えています。

地域や事業所・グループ等の健康づくりにお役立て下さい。

例えば、講演内容は決まっていなくても老人会で話をしてほしい、又は〇〇先生の話を知りたい等など、ご要望をご連絡ください。出来る限りご希望に添えるよう調整させていただきます。(問い合わせ先 地域連携室)

在宅療養のすすめ

訪問看護ステーション長 浦崎 美恵子

平成25年1月26日に「つながる看護を目指して」と題して、在宅療養をすすめるための看護研修がありました。

多くの方が住み慣れた我が家で過ごしたいと、自宅で自分らしく過ごしたいと願っても様々な問題で、病院や施設で生活されている方がいます。

介護をしたくても、出来ない方もいます。働きながら介護をしたり、1人で介護することはとても大変なことだと思いますが、家族の方が自宅で過ごしたいと願われる時は、様々な支援を利用して、ぜひ在宅で過ごす機会をつくって欲しいと思います。

長生きするより、今を我が家で過ごしたいと望む方がたくさんおられます。

特に、もう長くは生きられない方が、我が家に帰りたいと希望される時は、住み慣れた我が家に一度は連れて帰り、人生を振り返る時間を過ごしてほしいと願っています。

できないと思っても出来ることがあります。悩むより、まず相談されることをお勧めします。



当院医療相談室へご気軽にご相談下さい。

お知らせ

研修会・勉強会の行事予定表

2月8日(金)	看護助手勉強会	12:30～ 当院6階講堂
	糖尿病教室 「失敗しないダイエット法について」 内科医長 山城 武司 先生 栄養士の卵(実習生)により糖尿病の食事療法について	13:15～ 当院6階講堂
2月12日(火)	マザークラス おっぱいマッサージ 妊娠経過 母児同室について	13:30～ 当院6階講堂
2月13日(水)	病院経営研修会「今後の病院情勢」 近代経営研究所 下條 寛二 氏	18:00～ 当院6階講堂
2月15日(金)	看護師勉強会	12:30～ 当院6階講堂
	心臓リハビリテーション教室 「心肺蘇生法について」 循環器内科部長 脇田 富雄 先生 看護師 片川 泰子 氏	13:30～ 当院6階講堂
2月22日(金)	がんサロン	13:30～ 当院6階講堂
2月23日(土)	第31回上天草総合病院学会	8:30～ 当院6階講堂
2月27日(水)	接遇研修会	17:30～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○ 新年を迎えた感慨にふける間もなく、今年も、もう1カ月たった。最近のお正月行事は淡白になったのか、それとも自分の感動が鈍くなったのか。時が知らぬ間に過ぎてしまわぬように、アンテナを張って積極行動を、と思っている。今が一番寒い季節。スノーシューハイキングなるものをいつかやってみたい。(福田)

○ 毎日寒い日が続きますよね。休日は、こたつから出なくていいように、必要なものは座って手の届く範囲に全て置いて、こたつに潜り込んでゴロゴロして過ごす一日。まさしく「干物女」状態です。(森口)

2月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当	樋口 坂本 和田	大村 和田 山城	坂本 大村 石田	樋口 和田 山城	坂本 山城 城臺	
	城臺	城臺	和田(～10時) 志摩(10時～)	石田	応援医師	
循環器内科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田	
	※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
小児科	田原	田原	田原	田原	田原	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田／蓮尾	城野	蓮尾	
整形外科	藤松	上原	藤松	胤末(午後)	藤松	1日
	※毎週月・水・金の診療開始時間は8:30からとなります。 ※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。					
産婦人科	姫野	姫野	姫野	姫野	姫野	
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	
眼科	竹下	竹下	—	竹下	竹下	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。					
皮膚科	—	—	—	尹	—	
泌尿器科	—	小川	—	—	—	
胃腸センター	蓮尾 城野 石田	福田 蓮尾	城野 和田 石田	坂本 福田 蓮尾	福田 城野 石田	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
	※午後は、1時～4時30分まで受け付けます。					

教良木診療所 応援	大村	坂本	樋口	応援	樋口
御所浦診療所 応援	山城 (第2・4午前)	— —	竹下(午前)	—	—
御所浦北診療所 応援	—	—	—	城臺(午後)	—

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。

※木曜日の内科山城医師の外来は午前と午後3時～午後6時まで診療を行います。